

●オープニングイベント

7月9日(日) 15:00–19:00

出演：山角洋平、Bryant Canelo、
村川拓也、松本望睦、土井樹、
荒木優光、小松千倫、石塚俊
＝ライブスクリーニング・コンサート

●クロージングイベント

7月23日(日) 15:00–19:00

出演：荒木優光、小松千倫、石塚俊、
ヴァロンタン・ガブリエ、ヒューゴ・メイラード、
涌井智仁、oboco (ラップスピーカーDJ)
＝ライブパフォーマンス

詳細・続報 gallery.kcua.ac.jp

作家プロフィール

荒木優光 1981年山形県生まれ。聴取の体験として音の在り方／所在を探り、リスニング環境も含めた音の作業をフォーマットにとどめず展開する。他、劇場上演実験《showing》の企画運営（～2016）や、映像・パフォーマンス作品におけるサウンドデザインも多数。バンド「NEW MANUKE」メンバー。

小松千倫 1992年高知県生まれ。2009年頃よりフィールドレコーディングを使用した楽曲の制作を開始。これまでに国内外のレーベル・パブリッシャーから複数の作品を発表している。サウンド・グラフィックデザインを基調とし、空間情報との接触を新しい忘却（＝Trance）と解釈しチューニング・モジュレーションすることで、暫時的な詩性を検証するインスタレーション作品を展開する。

石塚俊 1983年埼玉県生まれ。早稲田大学にて演劇と映像学を専攻。グラフィックデザインを軸に、印刷メディアや映像演出などの視覚表現に取り組む。音楽や演劇、コンテンポラリーダンス、現代美術などの分野でアーティストとの共同作業を行っている。参加プロジェクトに「パグメント」2018年春夏コレクション、山本現代「マルフォームド・オブジェクト」など。

アーカイブスペイ 記録にまつわる作業集団。「記録を作る、記録を使う」「事は現場で起きている」を指針とし、複数のプロジェクトを進行する。2016年よりアーカイブレーベル「PAY」を始動。

荒木優光
小松千倫
石塚俊
アーカイブスペイ

シンフォニーLDK
京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA
2017.7.8–23

Masamitsu Araki
Kazumichi Komatsu
Shun Ishizuka
Archives Pay

Symphony LDK
Kyoto City University Of Arts Art Gallery@KCUA
2017.7.8–23

